

経営比較分析表（令和元年度決算）

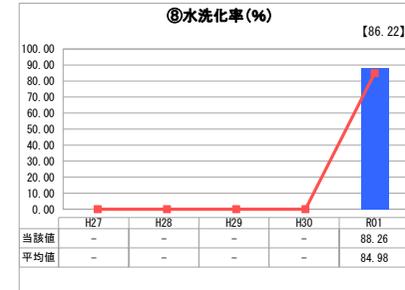
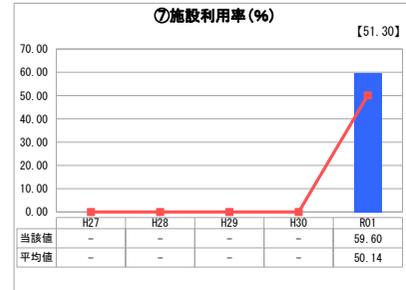
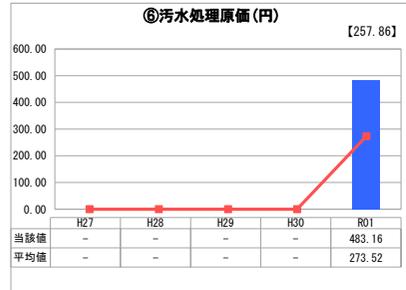
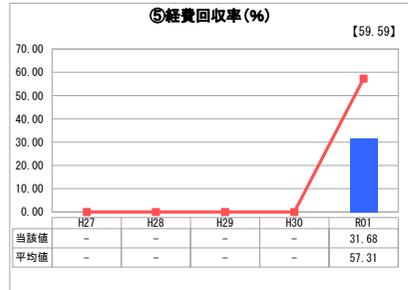
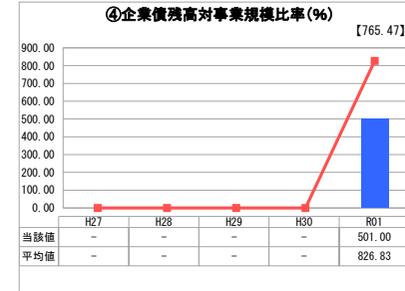
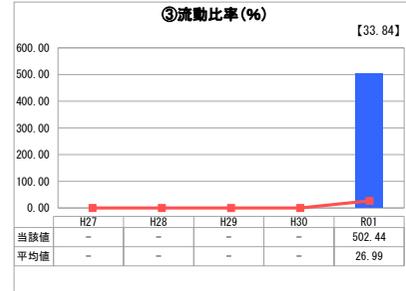
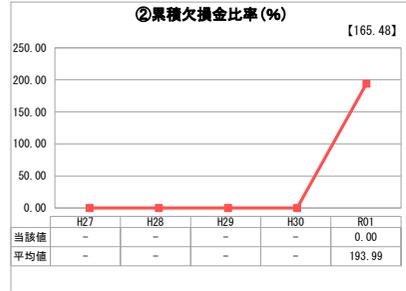
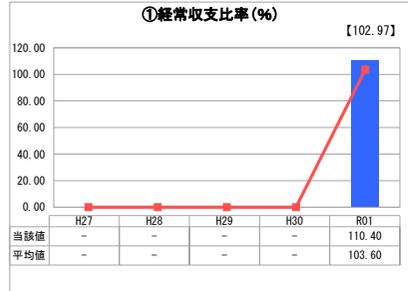
岐阜県 坂祝町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	82.30	25.56	80.62	3,190

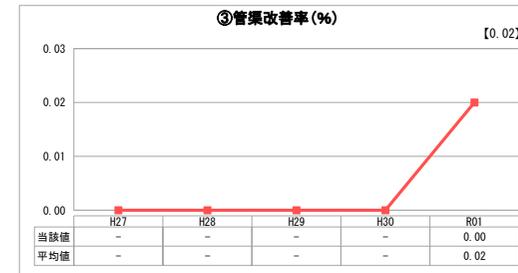
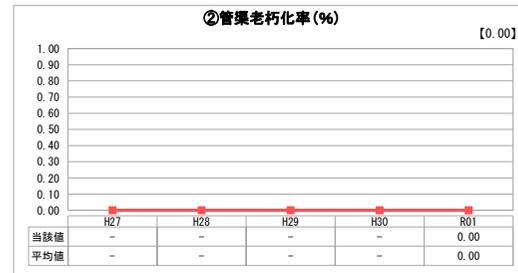
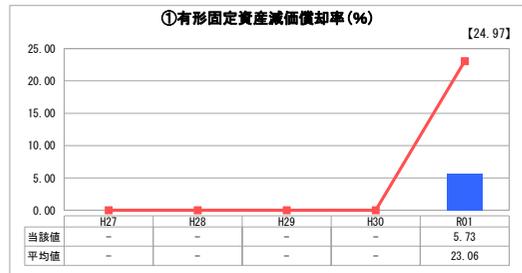
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
8,291	12.87	644.21
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,112	1.00	2,112.00

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和元年度より地方公営企業法を適用し、会計年度が変更になったため、前年度までの比較はできませんが、①経常収支比率は黒字であることを示す100%を超えており、短期的な債務に対する支払い能力を示す③流動比率も平均を大きく上回っています。

④企業債残高対事業規模率は501.00%と類似団体平均を下回っており、企業債残高の規模は小さめです。

⑤経費回収率は31.68%と類似団体を下回り、使用料で回収すべき経費の三分の一程度しかまかなえていない状況です。汚水処理費の削減をすることで、⑦汚水処理原価も減少するため、「坂祝町下水道事業経営戦略プラン」にある、農業集落排水地区の公共下水道への接続計画的に行います。

2. 老朽化の状況について

坂祝町では農業集落排水処理施設として4施設あり、いずれも供用開始から20年以上経過しています。そのため、処理場の機械設備等の故障や管路の不明水の流入が多くなっており、緊急性の高い箇所から修繕対応をしています。

「坂祝町下水道事業経営戦略プラン」で公共下水道へ接続することで、施設の老朽化への対応はなくなりませんが、管渠の老朽化は進んでいくため、ストックマネジメント計画を策定するよう十分に検討していきます。

全体総括

現在の経営は黒字で経営している状況ですが、下水道使用料以外の収入である一般会計からの繰入金に依存している状況であり、今後の人口減少に伴い営業収益の増加は多く見込めないことから、経営戦略に基づき、水洗化率の向上、維持管理費及び資本費の抑制に努める必要があります。

経営戦略では令和17年までに現在の4処理区のうち3処理区を公共下水道に接続することで、処理施設の更新費用及び維持管理費を大幅に削減する予定です。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。